

日韓医師共演 Minimal Invasive Plastic Surgery 二重・美肌・リフト術

「Radio Frequency IEZ double eyelid」
「メスも糸も使わない超プチ重瞼術」「MTS皮膚再生術」「けん引・固定強度あげた ArrowThread リフト術」 受講定員15名・受講者のみ講義・ライブ収録動画（非売品）配信

2019年1月20日（日）

講義：AM10時～PM1時・TKP神田駅前ビジネスセンター

ライブ供覧：PM1時30分～4時30分・秋葉原UDXヒラハタクリニック

非会員1回受講のみ参加可・認定医資格3単位

手術撮影モニターを設置しサージェリーをライブと同時に供覧

講義・ライブとも
日韓通訳 Aクラス



超プチ重瞼術 糸埋没より術後ダウンタイムなし！術後重瞼ラインも持続性高い。韓国【学割シーズン】で導入加速、日本でも東京、関西5施設で採用された。導入の大西医師をコメンテーターとしてお迎えし、施術でも共演してもらう。糸による埋没法のうち「拳筋法」をNam医師は、独自のRFジェネレーターのエネルギー熱量とホッチキス形状のTIP（マイクロニードル）により瞼板、拳筋の中間に1mm穿刺癒着させるタッキング法を考案。その症例は300症例をこえる。特殊TIPの改良にも長年取り組み絶縁体で表皮を傷つけず、癒着部位のみに的確に最適な熱伝導がいく。そのため、癒着は極めて少ない。また癒着による炎症、ネクロシスなどのトラブルも、数多くのクリニカルトライアルの中で生検組織においても全く問題ない。10分の施術で術後当日には洗顔、シャワーができ、何よりも熟練の技能が必要ないことが術者にとってはうれしい。韓国では年末年始、学生割引のシーズンもあってプチ整形需要が高まり本術式を採用する施設がさらに増加。日本でも5施設に導入が決まり治療が始まっている。3回目となる東京ライブでは導入した大西医師も迎えてコメンテーター、そしてNam医師が指導に当たりながら施術となる。ちなみに日本での治療費は両眼で15万円。

ArrowLift術 コグ形状を「台形」に成型加工してアンカリング・固定強度をあげる。Nam医師がスレッド製造会社と共同で開発したArrowLift最大の特長はコグ形状を「台形」にし成型品（モルディング加工）したこと。これによりアンカリング強度と固定力が圧倒的に増した。埋入そしてカニューラを抜去によってその台形のコグの両端が広がり、皮下組織に鍵をかけるように固定していく。材質はPDO、PCL共に揃えている。

無痛で浸潤性高めた新・水光注射MTS法 一定のSkin Punchingと精巧なマルチニードルで痛みなく全顔、頭皮に注入。Needle Tip0.2～0.5mmで埋入深度を調整、1～8段階の振動速度を切り替えるAuto-MTS（MicroNeedle Therapy System）は従来の水光注射マシンに比べ格段に痛みを抑え、浸潤性も高まった。その理由は1秒あたり120回の振動で30Gニードルが11本装着されるため。KFDA認可のれっきとした医療器具にも関わらず小型、軽量でおかつ低価格だ。その施術の体感を参加者に実感してもらう。

1月20日（日）プログラム

- ◎ AM9:30 受付 TKP神田駅前ビジネスセンター（お申込時に地図は詳細ご案内）
- ◎ AM10:00 - 11:00 **Dr Nam Lecture**及び動画解説 講義編 その一
「眼瞼解剖の基礎と、切開、非切開の重瞼術とポイントと長所、短所～埋没法にかかわる超プチ重瞼術Radio Frequency IEZ double Eyelidの開発経緯と術式の特長、症例報告と韓国プチ市場の概況、主な導入施設MIHO美容形成、4・31美容形成、gyalum美容形成、noblesse形成外科などについて」（日韓通訳 Aクラス）
GLOVI PLASTIC SURGERY 代表院長（MIPS創設医師・嵯山アサン病院美容外科 外来教授）NAM SANGJAE MD, PhD
コメンテーター 大西皮膚科形成外科医院院長 大西 勝MD
- ◎ AM10:00 - 11:00 **Dr Nam Lecture**及び動画解説 講義編 その二
「Arrow Liftの形状構造と、埋入後のけん引、固定とフェイスリフトの術式/MTS水光注射の種類と本器の特長について」（日韓通訳 Aクラス）
GLOVI PLASTIC SURGERY 代表院長（MIPS創設医師・嵯山アサン病院美容外科 外来教授）NAM SANGJAE MD, PhD
- ◎ PM12:00 - 1:00 昼食・休憩 企業プレゼンテーション

- ◎ PM1:00 全員でUDXヒラハタクリニックへ移動
- ◎ PM1:30 - 3:00 **Dr Nam 二重Radio Frequency IEZ double Eyelid LiveSurgery**
「Dr Namの糸を使わない超プチ重瞼術ライブ供覧～希望者は手を添えて準マンツーマン指導」
指導：GLOVI PLASTIC SURGERY 代表院長（MIPS会長・嵯山アサン病院美容外科 外来教授）NAM SANGJAE MD, PhD
共演術者：大西皮膚科形成外科医院院長 大西 勝MD（日韓通訳 Aクラス）
- ◎ PM3:00 - 4:00 **Dr Nam ArrowLift術、新・水光注射MTS LiveSurgery**
「Dr NamのArrowLift術と新・水光注射MTSライブ供覧～希望者は手を添えて準マンツーマン指導」
指導：GLOVI PLASTIC SURGERY 代表院長（MIPS会長・嵯山アサン病院美容外科 外来教授）NAM SANGJAE MD, PhD（日韓通訳 Aクラス）
オベ室に撮影モニター設置 ライブ直視Gとモニター供覧G 同時観察
- ◎ PM4:00 - 4:30 **Dr Park 全体質疑応答と認定証授与と記念写真**
GLOVI PLASTIC SURGERY 代表院長（MIPS創設医師・嵯山アサン病院美容外科 外来教授）NAM SANGJAE MD, PhD（日韓通訳 Aクラス）

JAASアカデミー Nam医師来日第3回東京ライブ講習会

日韓医師共演 Minimal Invasive Plastic Surgery

二重・美肌・リフト術 2019年1月20日(日)

定員限定15名 受講者のみ講義・ライブ収録動画配信
手術撮影モニターを設置しマイクロサージェリーをライブと同時に供覧
非会員でも受講可 JAAS会員の認定医履修単位3単位も授与



GLOVI PLASTIC SURGERY院長 NAM SANGJAE MD, PhD
プロフィール

「最小限の治療で最大限の効果を追求する」MIPS (Minimal Invasive Plastic Surgery&Dermatology) が発した活動の趣旨である。美容外科全盛を極めた時代が終焉を迎え、いまや低侵襲の時代へと向かう流れは世界的な潮流となった感が否めない。韓国の大美容外科学会であるKSAS、KSAPSに次ぐ「第3の波」として韓国のみならず日本やアジアの美容医師から注目されたMIPSはある意味、時代の要請として生まれるべくして誕生した学会であろう。99年末その創設に尽力した医師がNam医師だ。財閥・現代の自動車製造拠点として知られる蔚山で現代が出資した大学医学部を卒業後、ソウル峨山（アサン）病院で美容形成部門に勤務し腕を磨いたNam医師だが、すでにその実力は韓国美容形成の世界では認められつつあったという。とりわけ眼瞼形成や豊胸術には繊細でありつつも手際のよい手術スキルが評価され、第二世代の若き美容形成外科医として高い評価を受ける。一方、劇的な変化よりも、美容医療が担うこれらの医療はアンチエイジングの一つとして、あくまで10年前の顔かたちに戻してあげる抗加齢美容医療である」との考えから、できるだけ切らない、あるいは最少切開にこだわった施術をNam医師はその後めざしていく。そうしたなかで同世代の医師に呼びかけMIPSは創設された。物静かで温厚な人柄でありながら、新たな低侵襲術を日常の診療、手術のなかで追い求める情熱と努力は今でも衰えない。韓国ソウル美容医療のメッカ「新沙洞」でGLOVI PLASTIC SURGERYを開設して10年、訪韓外国人の減少や広告規制に加え、恩恵にあずかってきた「美容医療での消費税免除」にもメスはがはいり、一律に消費税を付加されるといった韓国美容医療の業界にとっては向かい風が吹き荒れるなかにも、同僚の経営環境は順調とされている。そのわけは、確かな美容外科スキルはもちろん、患者一人ひとりが望む「最上の美と若返り」をつくりあげる美的センスも兼ね備えているからに他ならない。そして最少の治療で最大の効果をだす治療を極め続けるなかで、5年の歳月をかけ完成に至ったのが本術「糸を使わない超プチ重瞼術」だ。今回は、新しい糸リフト術、新しい水光注射術も供覧する。現GLOVI PLASTIC SURGERY代表院長、MIPS会長、KSAPS終身会員、Mentor Asia乳房整形を諮問医、ソウル峨山（アサン）病院の専門医、KSAS正会員、大韓美容外科学会開業医協議会の正会員、米国美容形成外科学会（ASAPS）客員会員、蔚山（ウルサン）医学部のソウル峨山（アサン）病院整形外科の外来教授、米国美容形成外科学会論文発表多数。

大西皮フ科形成外科医院院長 大西 勝MD
プロフィール

大学卒業後、国立病院や大学病院などに勤務したのち滋賀県大津市に開院する。一般皮膚科・形成外科治療として様々な美容医療を提供。二重整形や眼瞼下垂などの目元の治療、部分痩せなどのダイエット外来、ワキガ・多汗症治療、しみ・しわ・たるみなどレーザー、フォトフェイシャル、高周波治療、ヒアルロン酸、ボトックス、スレッドリフトによる治療だ。とりわけワキガ・多汗症治療はトップクラスの実績を誇る。開業20年以上が経ち、いまでも大々的な広告を行わずとも滋賀県近隣から途切れることなく新規患者が訪れているのは、どの患者に対しても真摯に向き合い、そして満足度の高い美容医療を提供し続けているからに他ならない。2013年には京都四条の地に2院目を開業した。地元滋賀の方とあわせて、京都、大阪、三重、福井など近隣から来院する患者がますます増えている。今回のプチ重瞼術を早速導入して「ワンタッチ二重形成術」と命名し治療をスタートしている大西医師にはコンテナー、Nam医師との施術共演をお願いした。国立香川医科大学 医学部 卒業後、京都大学医学部形成外科へ入局。京都大学付属病院形成外科や大阪赤十字病院形成外科、社会保険塩島市民病院、角谷整形外科病院、富士森形成外科医院等を経て、1997年に大西皮フ科形成外科医院を開業。

Nam医師3度目の来日となる本ライブ講習会では、韓国そして日本で導入が一気に加速する、メスも糸も使わない超プチ重瞼術「Radio Frequency IEZ double Eyelid」によるライブ授業に加え、新しい糸Arrow Liftによるフェイスリフト術さらには無痛で浸潤性高めた新・水光注射MTS法による美肌術を指導してもらう。最小限の施術で最大の治療効果を生むMinimal Invasive Plastic Surgeryの3施術をNam医師に指導してもらいながら、コメンテーターと術者には、大西皮膚科形成外科医院院長・大西 勝をお迎えする。

「ワンタッチ二重形成」「スマート二重術」治療名で日本でも始まる
「点」の埋没に比して「線」でライン形成、施術は10分で終わる

このプチ二重術は、すでに韓国で10施設をこえるクリニックが導入し、学生、受験生が冬季休暇を迎える12月からは、新たに導入する美容クリニックもあらわれている。一方、今年3月ソウルで始まったNam医師のライブ講習会はその後6月、9月と東京ライブ講習会へと続き、参加した日本の医師ら5クリニックで導入された。その一人である大西医師は「ワンタッチ二重形成術」命名をしてすでに治療を開始しており、埋没糸によるプチ二重術が「点」による二重ラインをつくる施術に対して、本二重術が「線」でライン形成をするためならかたに自然な二重ができるとして、治療メニューに追加した。とくにアイプチで二重ラインをしていたり、奥二重をさらに幅広の二重にしたいという症例に対してこの二重術が十分に有用性（不適応の症例もあり）があるとして、プチ二重の需要の掘り起こしをする。また術後、糸など異物による違和感がなく、腫れも少なく痛みもないなどダウンタイムも短く、施術当日に洗顔・シャワーも可能なため、患者ニーズはこれから高くなることは間違いない。3回目の講義、ライブでは、導入する日韓のクリニックの評価についても言及してもらう。ちなみにRadio Frequency IEZ double Eyelidではホットキス様のハンドピースにRFジェネレーターから高周波エネルギーを伝導して上瞼を挟み込み「瞼板と挙筋の中間あたり、深度はおよそ1mm弱で瞼膜あるいは瞼板の上層。イメージとしては眼球に当たらないように少し皮膚を持ち上げて瞼板にニードルがあてていく。ニードル先端1mmの他はすべて特殊コーティングされた絶縁体の加工が施されているため結膜側にも火傷は起こらない。

講習会では二重術に加えさらに糸リフトと美肌術も供覧する。新たな糸糸形状をもつArrow Lift術は、コグ形状を「台形」に成型加工（写真参照）してアンカリング・固定強度をあげる。Nam医師がスレッド製造会社と共同で開発したArrow Lift最大の特長はコグ形状を「台形」にし成型品（モルディング加工）したこと。これによりアンカリング強度と固定力が圧倒的に増した。埋入そしてカニューレを抜去によってその台形のコグの両端が広がり、皮下組織に鍵をかけるように固定していく。材質はPDO、PCL共に揃えている。新・水光注射MTS法は、一定のSkin Punchingと精巧なマルチニードルで痛みなく全顔頭皮に注入していくもので、使用するNeedle Tipは0.2～0.5mmで埋入深度を調整ができ、1～8段階の振動速度を切り替えるAuto MTS法だ。従来の水光注射マシンに比べ格段に痛みを抑え、浸潤性も高まった。その理由は1秒あたり120回の振動で30Gニードルが11本装着されるため。KFDA認可のれっきとした医療器具にも関わらず小型、軽量でなおかつ低価格だ。製剤を使いその施術の体感を参加者に実感してもらう。

（*）なおRadio Frequency IEZ double Eyelid導入にあたり、開発者Nam医師の強い要望もありJAASアカデミーのライブ講習受講が前提となることが約束されている。また、JHMと薬款代行申請会社がシステム供給について責任をもって導入クリニックへの輸入代行を行う（第三国を経由しての平行輸入は製造元が管理しており、禁じられている）。

- 日 程 ■2019年1月20日(日) 東京・講義（神田）ライブ供覧（秋葉原）
- 受 講 対 象 ■美容整形・皮膚科、形成・整形外科、眼科、内科・婦人科系の医師（JAAS会員・非会員問わずすべて対象）
- 資 格 取 得 ■DR Nam・DR 大西より修了証授与（JAAS認定医資格の履修単位3単位重複授与）
- 定員・参加費用 ■定員限定15名／Dr Namライブ講習受講者60,000円（税別）、受講なし70,000円（税別）
- 受講修了者の特典 ■修了者には講義と施術を収録した動画（非売品）を配信します。
- 主 催：JAASアカデミー 東京都中央区新富1-8-11-3F tel 03-6222-3121 www.jaas-academy.com/
- 後 援：一般社団法人 JAAS日本アンチエイジング外科学会

参加登録《お申込書》 JAAS事務局 FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録制のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	病院・施設名	電話
		FAX
ご住所 〒		
2019年1月20日(日)	Dr Nam講習受講歴あり 60,000円(税別) ×	名 = 円
《定員：限定15名》	受講歴なし 70,000円(税別) ×	名 = 円

※お申込後・ご入金後のキャンセルはご遠慮ください。